

日本航空宇宙学会会員の皆様

一般社団法人 日本航空宇宙学会
会長 大林 茂

フェロー候補者推薦の公募

当学会では、平成24年度にフェロー会員制度を発足させ、これまでに153名のフェローの方を認定いたしました。フェロー会員制度の目的は、航空宇宙工学と社会および本会の発展に顕著な貢献をなし、現在も活躍中の正会員に日本航空宇宙学会フェローの称号を授与することで、本会会員の地位を向上させ、国際活動をより円滑にし、更には本会のより一層の活性化を図ることです。今年度も新規の推薦を受付け、来年度の認定へ向けての作業を開始いたしました。

フェローの称号は推薦された正会員のうちから選考および認定を経て授与されるものとしており、その推薦の方法は原則として理事会からの推薦、または支部あるいは部門委員会、そして正会員からの推薦としております。正会員からのご推薦をされる時は、フェロー2名以上を含む3名の推薦者が必要であり、候補者と異なる機関の推薦者を1名以上加えることが規定されています。

フェロー選考委員会が推薦された方々からフェロー候補者を選考し、そのフェロー候補者の選考報告をもとにして、理事会においてフェローを認定します。新規に認定された方へは、毎年4月開催の定時社員総会においてフェロー認定証を交付する予定です。なおフェローに認定された場合、本会へ寄付をお願いする予定ですが、フェロー本人の申し出によりフェローの称号を返上することができるものとしております。

フェローの称号を受ける資格としては、会員歴15年以上で、これまでに航空宇宙工学分野と社会および本会の発展に顕著な貢献をなされ、現在も活躍中の45歳以上の正会員とし、年齢の上限は特に設けておりません。

フェロー選考にあたって考慮に入れる事例は以下のとおりであり、2項目以上に該当する被推薦者あるいは第(2)項で特に顕著な実績をあげた被推薦者のなかからフェロー候補者を選考します。

- (1) 日本航空宇宙学会論文賞あるいは技術賞の受賞実績（奨励賞は参考とします。）
- (2) 本会の役員、支部長、部門委員長を務めた経験（評議員、代議員、支部幹事等の地方支部各種委員は参考とします。）
- (3) 本会主催国際会議の組織委員長あるいは本会共催国際会議の日本開催時の組織委員長を務めた経験がある。
- (4) 国際的な学術団体等で著名な賞、称号を受けている。
- (5) 技術・製品開発あるいは発明で社会的に評価が高い。
- (6) 論文、著作、出版物で社会的に評価が高い。
- (7) 多大な功績を社会あるいは本会の発展に成した。
- (8) その他（(1)～(7)以外について特記すべき事項がある。）

ご推薦にあたっては、上記(1)～(8)の2項目以上に該当する方あるいは第(2)項で特に顕著な実績をあげた方をご推薦くださるようお願いいたします。推薦される方がおられる場合は、学会ホームページに掲載された推薦書用紙を用いて、10月末日迄に当学会事務局宛に送付くださるようお願いいたします。

なお、推薦いただいた方のなかから候補者を選考しますので、最終決定は必ずしもご推薦どおりにならないことがありますので、ご了承のほどお願いいたします。従いまして、被推薦者の内諾をとっていただく必要はありません。また本推薦制度は毎年行う予定としております。

フェロー認定者一覧は、学会ホームページ内「学会紹介」ページの「フェロー制度」をご覧ください。

以上